



3学期が始まりました。

1 3日始業式、まず驚いたのが体育館に入場してきた子どもたちが自ら友達との間隔を開けて整然と並べたことです。校歌を歌う凛とした姿勢や話を聞くときの視線…子どもたちの成長と3学期への意気込みを感じました。そんな子どもたちに「学年のまとめであり、次の学年への準備である3学期、一日一日を大切に過ごすこと。」「そのために、「聞く」「進んで行く」「困ったことは相談する」の3つを大事にしてほしいこと」を伝えました。

2週間ほどたちました。下駄箱の靴、ランドセル、机と椅子がしっかりと整頓されているなど…落ち着いた学習環境を子どもたち自らが作り出しています。

学校課題の1つは、子どもたちの家庭学習への肯定感を上げることです。家庭学習は、復習や予習など自分で学習を進める大切な習慣ですから、しっかり身につけて中学校へと送り出したいです。3学期も家庭学習にしっかり取り組めるように関わっていきます。



子どもの学びの質を上げるために

現在、GIGAスクールへの準備が急ピッチで進められております。1月には校内無線LAN（本校の場合はLTE回線）の工事などの校内ネットワーク環境の整備、端末を子どもたちに一人1台配付するためのアカウント作成等の準備を教育委員会を中心に行っています。また、子どもたちに指導する私たち自身が学ぶGIGAスクールへ向けた校内研修を計画しております。

コロナ感染拡大や吹雪等による臨時休校を見据え、夏・冬休みを短縮し開校記念日も授業日にしながら、余裕ある授業時数の確保に努めてきました。1月を終え授業時数を十分確保できるめどが立ちましたので、状況を見ながら2月は週1回程度5時間授業を行い、研修時間を確保していきたいと考えます。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

ありがとうございました

先日、とてもいいリンク状態でスケート記録会を行うことができました。低い気温の中での実施でしたが、ゴールまで滑りきる子どもたちの元気な姿がありました。また、たくさんの子が自己記録を更新しました。当日、応援、お手伝いをしていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。また、これまでリンクの造成・維持・管理していただいた運営委員会の皆様、散水・除雪にご協力いただいたPTA会員の皆様に心より感謝を申し上げます。

今年度、コロナ渦のため地区プールが開けず、残念ながら水泳学習ができませんでした。オープンエアであるスケートリンクは、各地区で造成し、中春別では12月21日にリンクオープンとなりました。冬休み期間、年末年始もたくさん子どもたちが利用しておりました。

7日の初心者スケート教室（PTA主催）は、雪が降る中での開催でした。その時、リンクに来ていた高学年何名かが、積もってくる雪を自主的にホーキングしていたことがあったと聞きました。教室を受けている子のための行動でしょう。また、「これから、スケート練習に行くの。お母さん教えてくれるの。」「昨日お父さん水まきしてリンク作ってくれたの。」そんな子どもたちの声を先生方はたくさん聞いたそうです。心がほかほかします。

1月6日から皆様に散水当番として、夜の寒い中、お集まりいただきリンク作業をしていただきました。家族団らんの時間を割いて、あるいは、仕事のやりくりをしてご協力いただいたこと、誠にありがとうございました。1回1回の散水がリンクを維持し、スケート授業だけでなく、たくさん子どもたちの自主練習も支えてくださいました。子どもたちの体力向上、スケート技能の向上、そして、心まで育てていただき本当にありがとうございました。

スケートは北国ならではのスポーツです。学校から歩いて数分で行ける場所にこのような立派な施設で運動ができる中春別の子ども達はとても幸せです。



(1月29日 校長 荒 雅樹)